



2024年3月期 第3四半期決算報告

2024年2月8日

株式会社 **ニコン**

1. 2024年3月期 第3四半期決算報告

2. 2024年3月期 通期見通し

Q3累計実績 (前年比)

- 売上収益 : 5,289億円 (前年比 729億円増)
- 営業利益 : 344億円 (前年比 162億円減)
- 当期利益* : 249億円 (前年比 145億円減)
- 売上収益は、映像事業の好調な販売や、半導体のArF露光装置の販売台数増加に加え、デジタルマニュファクチャリング事業でのSLM社の連結子会社化に伴い増収
- 営業利益は、FPD露光装置の販売台数の減少、コンポーネント事業の減収による減益、SLM社買収に伴う費用増加等により減益

Q3実績 (前年比)

- 売上収益 : 1,977億円 (前年比 300億円増)
- 営業利益 : 208億円 (前年比 54億円減)
- 当期利益* : 151億円 (前年比 55億円減)
- 売上収益は、映像事業の好調な販売や、半導体およびFPD露光装置の販売台数増加に加え、デジタルマニュファクチャリング事業でのSLM社の連結子会社化に伴い増収
- 営業利益は、ヘルスケア事業での一時費用およびSLM社買収に伴う費用増加等により減益

注：本資料で使用している数値は、億円未満は切り捨て

* 親会社の所有者に帰属する四半期利益

2024年3月期 Q3累計：財務ハイライト



単位：億円	23年3月期 Q3累計実績	24年3月期 Q3累計実績	前年比	
			増減額	増減率
売上収益	4,560	5,289	+729	+16.0%
営業利益	506	344	▲162	▲32.0%
営業利益率	11.1%	6.5%	▲4.6P	
税引前利益	523	362	▲161	▲30.8%
税引前利益率	11.5%	6.8%	▲4.7P	
当期利益*	394	249	▲145	▲36.7%
当期利益率	8.7%	4.7%	▲4.0P	
FCF	▲224	▲22	+202	-
為替：USドル	136円	143円	売上収益への影響 +175	
ユーロ	141円	155円	営業利益への影響 +32	

FCFは運転資本の改善や有価証券の売却等でQ3にプラスに転じ、累計のマイナスは縮減

* 親会社の所有者に帰属する四半期利益

2024年3月期 Q3累計：セグメント別業績



単位：億円

		23年3月期 Q3累計実績	24年3月期 Q3累計実績	前年比	
				増減額	増減率
映像事業	売上収益	1,844	2,219	+375	+20.4%
	営業利益	412	429	+17	+4.2%
	営業利益率	22.4%	19.4%	▲3.0P	
精機事業	売上収益	1,335	1,545	+210	+15.7%
	営業利益	143	111	▲32	▲22.7%
	営業利益率	10.8%	7.2%	▲3.6P	
ヘルスケア事業	売上収益	721	768	+47	+6.5%
	営業利益	72	29	▲43	▲59.8%
	営業利益率	10.1%	3.8%	▲6.3P	
コンポーネント事業	売上収益	374	323	▲51	▲13.6%
	営業利益	157	116	▲41	▲25.9%
	営業利益率	42.1%	36.1%	▲6.0P	
デジタル マニュファクチャリング事業	売上収益	260	409	+149	+57.1%
	営業利益	▲38	▲128	▲90	-
	営業利益率	▲14.7%	▲31.3%	▲16.6P	
その他（含、全社費用等）	売上収益	25	23	▲2	▲7.3%
	営業利益	▲242	▲214	+28	-
連結	売上収益	4,560	5,289	+729	+16.0%
	営業利益	506	344	▲162	▲32.0%
	営業利益率	11.1%	6.5%	▲4.6P	

前年比、映像事業以外のセグメントでは減益

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2024年3月期 Q3 : 映像事業



	23年3月期		24年3月期		前年比	
	Q3	Q3累計	Q3	Q3累計	Q3	Q3累計
単位：億円						
売上収益	699	1,844	843	2,219	+144	+375
営業利益	190	412	177	429	▲13	+17
営業利益率	27.2%	22.4%	21.1%	19.4%	▲6.1P	▲3.0P
レンズ交換式 デジタルカメラ	21万台	58万台	25万台	64万台	+4万台	+6万台
交換レンズ	32万本	93万本	37万本	98万本	+5万本	+5万本

- 前年比（Q3累計）**：Z 8、Z fを中心としたミラーレスカメラおよびミラーレスカメラ用交換レンズの販売台数増加に加え、中高級機カメラへの注力により平均販売単価が上昇、円安効果もあり増収増益
 Q3は20%を超える営業利益率を確保

2024年3月期 Q3：精機事業



	23年3月期		24年3月期		前年比	
	Q3	Q3累計	Q3	Q3累計	Q3	Q3累計
単位：億円						
売上収益	502	1,335	585	1,545	+83	+210
営業利益	81	143	79	111	▲2	▲32
営業利益率	16.2%	10.8%	13.5%	7.2%	▲2.7P	▲3.6P
FPD露光装置	6台	19台	7台	11台	+1台	▲8台
半導体露光装置 新品／中古	6/4台	14/12台	11/1台	22/4台	+5/▲3台	+8/▲8台

- 前年比（Q3累計）**：ArF半導体露光装置の販売台数は前年比で増加、さらに、Q3に大型パネル用FPD露光装置を3台計上し増収
 営業利益は、Q3累計のFPD露光装置の販売台数減少とサービス収益の減少により減益

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2024年3月期 Q3：ヘルスケア事業



単位：億円	23年3月期		24年3月期		前年比	
	Q3	Q3累計	Q3	Q3累計	Q3	Q3累計
売上収益	255	721	256	768	+1	+47
営業利益	36	72	2	29	▲34	▲43
営業利益率	14.1%	10.1%	0.6%	3.8%	▲13.5P	▲6.3P

- 前年比（Q3累計）**：Q3の売上収益は、部品調達の問題による一部売上の繰延が発生したものの、ライフサイエンスの北米や中国での販売が増加し、円安効果もあり増収
 営業利益は、部品価格の上昇に加え、棚卸資産の廃棄・評価損やQ2に計上したアイケアの引当金（▲14億円）と関連する調査等の一時費用により減益

2024年3月期 Q3：コンポーネント事業



単位：億円	23年3月期		24年3月期		前年比	
	Q3	Q3累計	Q3	Q3累計	Q3	Q3累計
売上収益	118	374	136	323	+18	▲51
営業利益	44	157	57	116	+13	▲41
営業利益率	37.7%	42.1%	42.4%	36.1%	+4.7P	▲6.0P

- **前年比（Q3累計）**：半導体デバイスメーカーの稼働率低下による光学部品の需要減退に加え、半導体関連以外の特注品、エンコーダの販売も減少し減収減益も、Q3は計画通り

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2024年3月期 Q3：デジタルマニュファクチャリング事業



単位：億円	23年3月期		24年3月期		前年比	
	Q3	Q3累計	Q3	Q3累計	Q3	Q3累計
売上収益	98	260	148	409	+50	+149
営業利益	▲10	▲38	▲33	▲128	▲23	▲90
営業利益率	▲9.5%	▲14.7%	▲22.0%	▲31.3%	▲12.5P	▲16.6P

- 前年比（Q3累計）**：SLM社の連結子会社化により増収になったものの、同社の営業損失に加え、買収により取得した無形資産の償却費、産業機器事業における先行投資の増加、円安による経費増加により減益
 Q3はSLM社の売上増加により営業損失がQ2（▲48億円）より縮減

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

1. 2024年3月期 第3四半期決算報告

2. 2024年3月期 通期見通し

2024年3月期 通期見通し：ポイント



売上収益

- **全社見通し 7,050億円**（前回予想から150億円上方修正）
 - 精機事業：主にFPD露光装置の販売台数増加により、130億円上方修正
 - ヘルスケア事業：ライフサイエンスの販売増とQ3の円安効果を踏まえ、20億円上方修正

営業利益

- **全社見通し 360億円**（前回予想から20億円上方修正）
 - 映像事業：Q3の円安効果を踏まえ、10億円上方修正
 - 精機事業：主にFPD装置事業の増収に伴う増益により、40億円上方修正
 - ヘルスケア事業：一時費用等により、30億円下方修正

当期利益*

- **全社見通し 270億円**（前回予想据え置き）

株主還元

- **期末配当金25円、年間配当金50円**（前回予想据え置き）

為替前提

- **USD 143円、ユーロ 154円**（Q4前提は、USD 140円、ユーロ 150円で前回予想据え置き）

* 親会社の所有者に帰属する当期利益

2024年3月期 通期見通し：財務ハイライト



単位：億円	23年3月期 実績	前回予想 (11/9)	今回予想 (2/8)	前年比	前回予想比
売上収益	6,281	6,900	7,050	+769	+150
営業利益	549	340	360	▲189	+20
営業利益率	8.7%	4.9%	5.1%	▲3.6P	+0.2P
税引前利益	570	370	370	▲200	±0
税引前利益率	9.1%	5.4%	5.2%	▲3.9P	▲0.2P
当期利益*	449	270	270	▲179	±0
当期利益率	7.2%	3.9%	3.8%	▲3.4P	▲0.1P
ROE	7.4%	4.2%	4.2%	▲3.2P	±0.0P
EPS	125.46円	77.96円	77.96円	▲47.50円	±0.00円
年間配当	45円	50円	50円	+5円	±0円
為替：USドル	135円	141円	143円	売上収益への予想影響	
				+216	+55
ユーロ	141円	152円	154円	営業利益への予想影響	
				+41	+11

* 親会社の所有者に帰属する当期利益

注：予想EPSの前提となる発行済株式数：前回予想・今回予想ともに約346.3百万株

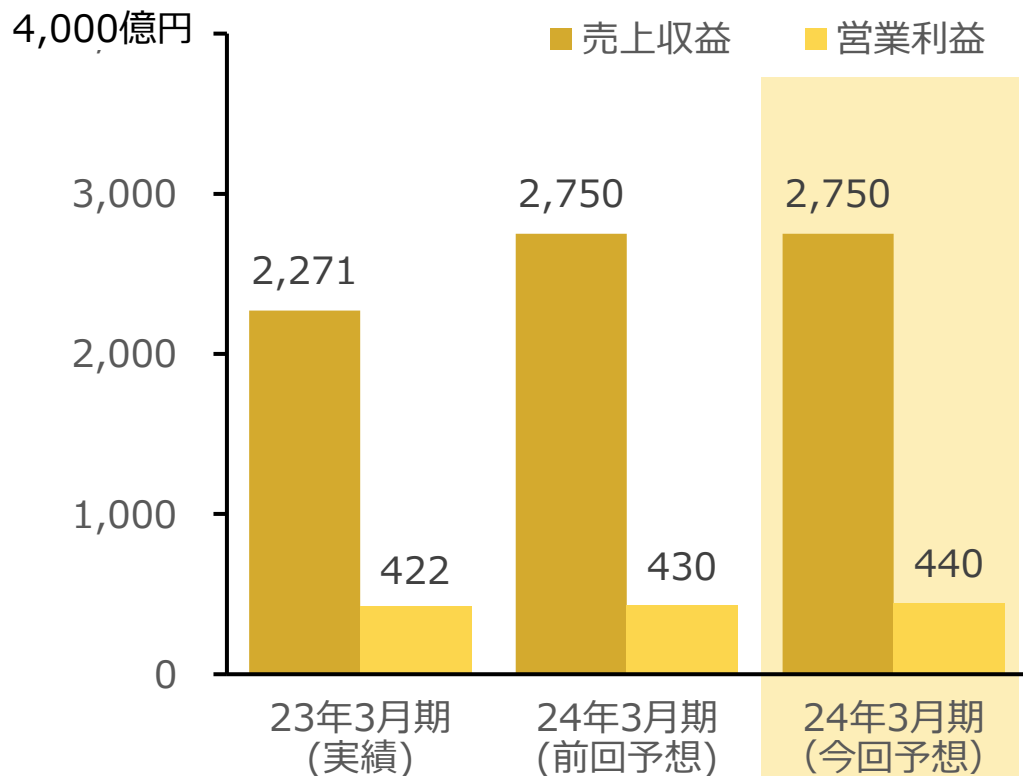
2024年3月期 通期見通し：セグメント別見通し



単位：億円		23年3月期実績	前回予想 (11/9)	今回予想 (2/8)	前年比	前回予想比
映像事業	売上収益	2,271	2,750	2,750	+479	±0
	営業利益	422	430	440	+18	+10
	営業利益率	18.6%	15.6%	16.0%	▲2.6P	+0.4P
精機事業	売上収益	2,032	2,000	2,130	+98	+130
	営業利益	245	80	120	▲125	+40
	営業利益率	12.1%	4.0%	5.6%	▲6.5P	+1.6P
ヘルスケア事業	売上収益	993	1,030	1,050	+57	+20
	営業利益	115	95	65	▲50	▲30
	営業利益率	11.7%	9.2%	6.2%	▲5.5P	▲3.0P
コンポーネント事業	売上収益	530	470	470	▲60	±0
	営業利益	220	150	150	▲70	±0
	営業利益率	41.6%	31.9%	31.9%	▲9.7P	±0.0P
デジタル マニュファクチャリング事業	売上収益	420	620	620	+200	±0
	営業利益	▲101	▲130	▲130	▲29	±0
	営業利益率	▲24.1%	▲21.0%	▲21.0%	+3.1P	±0.0P
その他 (含、全社費用等)	売上収益	32	30	30	▲2	±0
	営業利益	▲353	▲285	▲285	+68	±0
連結	売上収益	6,281	6,900	7,050	+769	+150
	営業利益	549	340	360	▲189	+20
	営業利益率	8.7%	4.9%	5.1%	▲3.6P	+0.2P

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2024年3月期 通期見通し：映像事業



● 売上収益：前回予想比据え置き（前年比 479億円増収）

- レンズ交換式デジタルカメラ市場は中国を中心に拡大
- 当社は、新製品（Z 8、Z f）の販売が好調に推移
- ミラーレスカメラおよびミラーレスカメラ用交換レンズへのシフトが進展
- 中高級機へのシフトによる平均販売単価の上昇に円安効果も加わり、前年比で増収

● 営業利益：前回予想比 10億円増益（前年比 18億円増益）

- 前回予想比では、Q3での円安効果を反映し、10億円引き上げ
- 前年比では、調達部品価格の上昇、販売促進費等の増加があるものの、レンズ交換式デジタルカメラおよび交換レンズの販売台数増加、平均販売単価上昇に加え、円安効果により増益

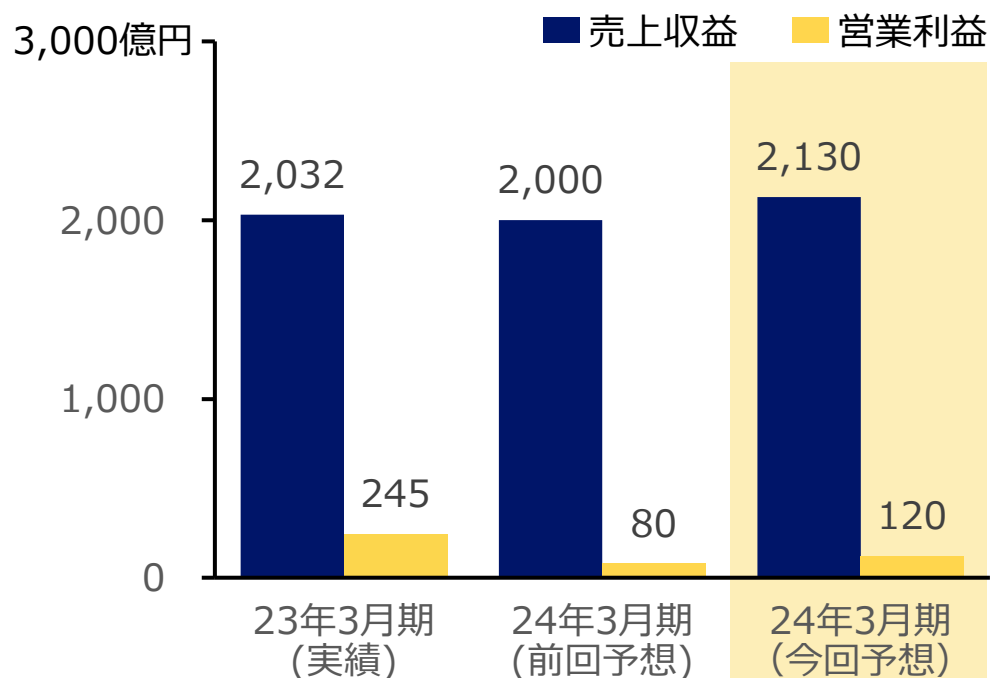
レンズ交換式デジタルカメラ（万台）

市場規模	581	630	610
ニコン	70	80	80

交換レンズ（万本）

市場規模	940	1,000	980
ニコン	116	125	125

2024年3月期 通期見通し：精機事業



FPD露光装置販売台数 (台)			
市場規模 (CY22/23)	79	45	46
ニコン	29	13	16
半導体露光装置販売台数 (新品/中古、台)			
市場規模 (CY22/23)	480	430	520
ニコン	27/18	30/16	30/12

● 売上収益：前回予想比 130億円増収（前年比 98億円増収）

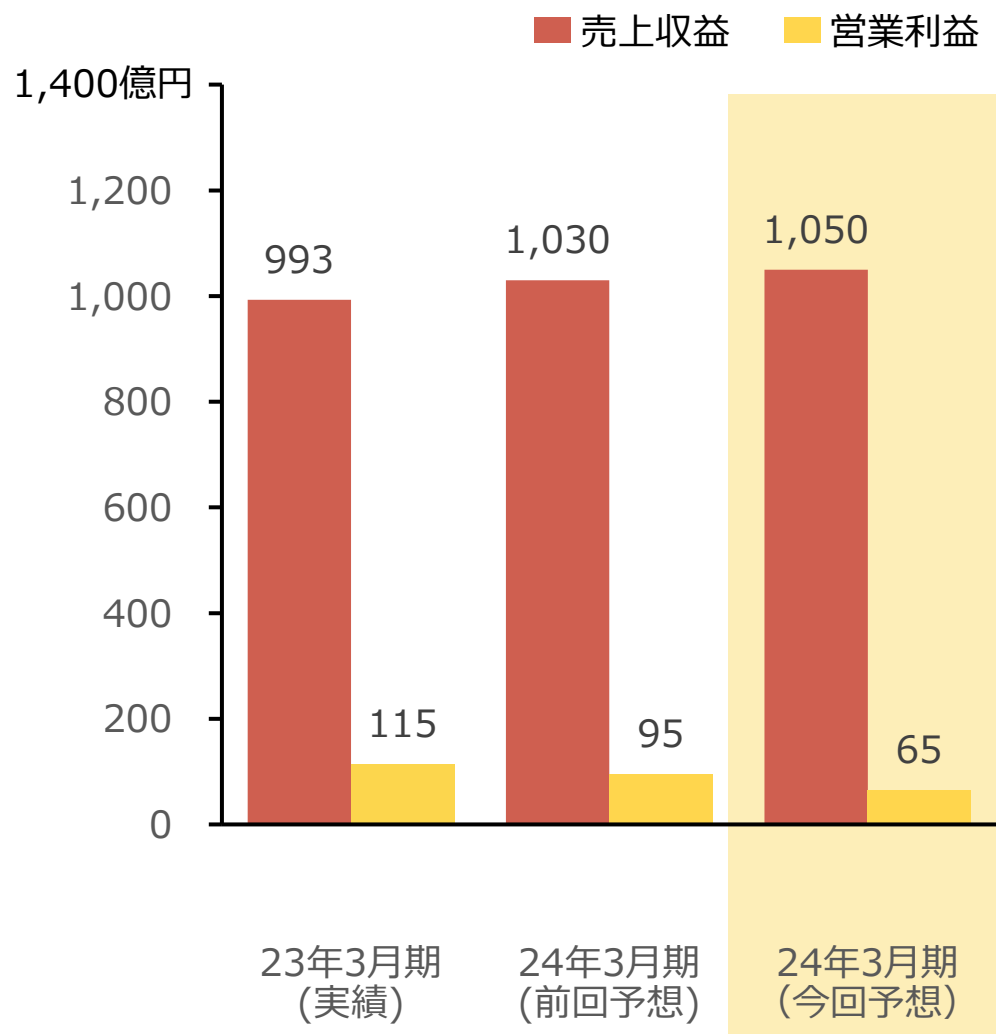
- 前回予想比では、主に大型パネル向けFPD露光装置の販売台数増により130億円引き上げ
- 前年比では、FPD露光装置の販売台数は、顧客の設備投資の繰り延べにより大幅に減少するものの、半導体露光装置の販売台数は、ArF露光装置を中心に増加し、精機事業全体では増収

● 営業利益：前回予想比 40億円増益（前年比 125億円減益）

- 前回予想比では、主にFPD装置事業の増収に伴う増益により、40億円引き上げ
- 前年比では、FPD露光装置の販売台数減や、半導体装置事業でのサービス収益の減少等により、精機事業全体でも減益

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2024年3月期 通期見通し：ヘルスケア事業



● 売上収益：前回予想比 20億円増収（前年比 57億円増収）

- 前回予想比では、ライフサイエンスでの中国・アジア地域での販売増やQ3の円安効果を反映し、20億円上方修正
- ライフサイエンスは、民間市場の開拓や創薬支援・ソリューションの強化により、北米、中国を中心とした拡販を見込む
- アイケアは、眼科診断機器市場は安定的成長も、前年の大口商談影響剥落により、前年並みを見込む

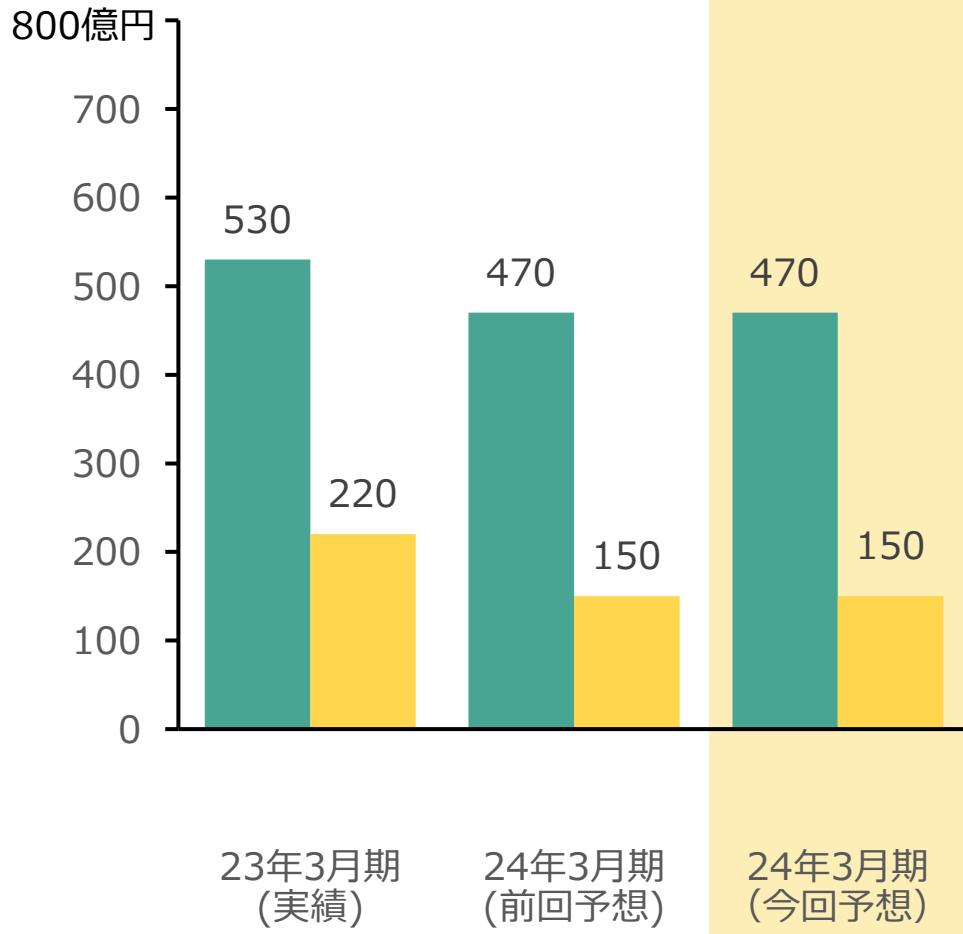
● 営業利益：前回予想比 30億円減益（前年比 50億円減益）

- 前回予想比では、棚卸資産の廃棄・評価損やQ2に計上したアイケアの引当金に関連する調査等の一時費用により、30億円引き下げ

2024年3月期 通期見通し：コンポーネント事業



■ 売上収益 ■ 営業利益



● 売上収益：前回予想据え置き（前年比 60億円減収）

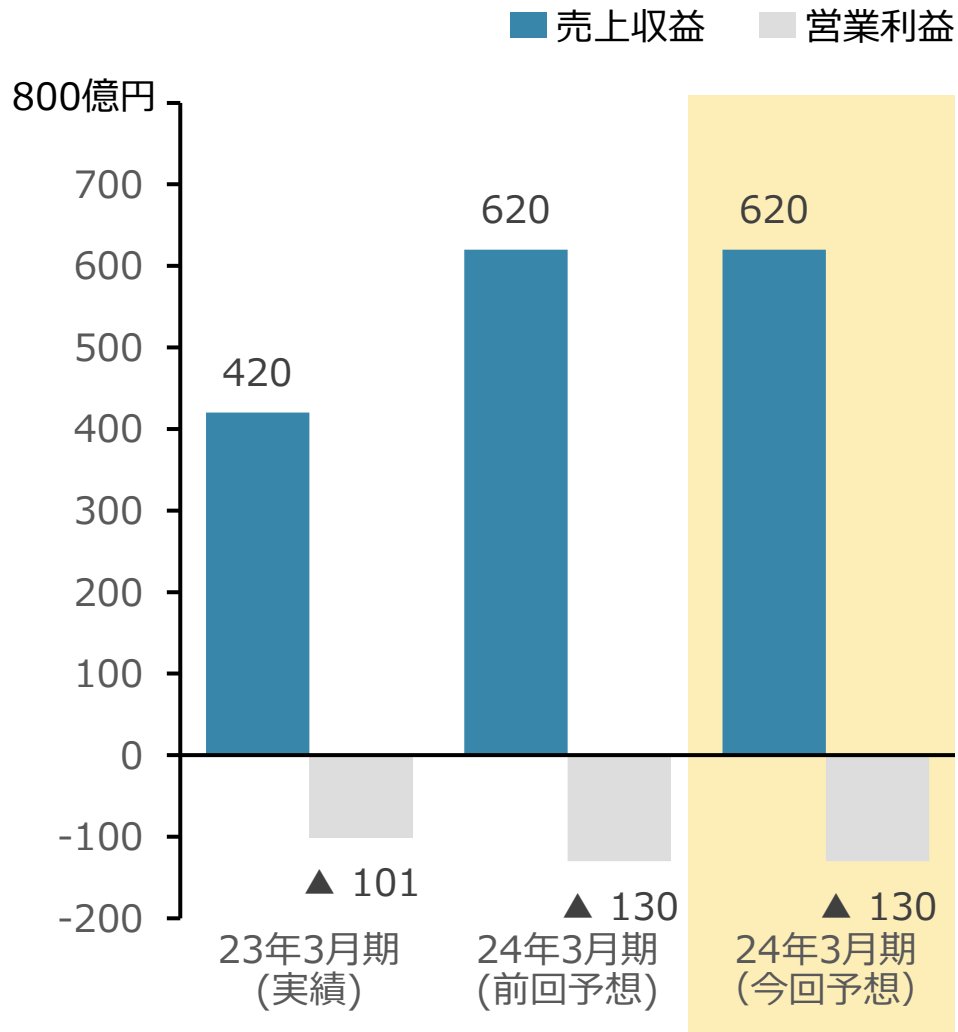
- 半導体市場は回復の兆しは見えるも、顧客の需要回復に至っておらず、前回予想を据え置き
- 半導体デバイスメーカーの稼働率低下による光学部品の需要への影響や、顧客の生産調整や投資の後ろ倒しによるEUV関連コンポーネントおよび光学コンポーネントへの影響は継続

● 営業利益：前回予想据え置き（前年比 70億円減益）

- 上記の通り、顧客からの当社製品需要に変化はなく、予想は据え置き

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2024年3月期 通期見通し：デジタルマニュファクチャリング事業



● 売上収益：前回予想据え置き（前年比 200億円増収）

- 産業機器事業では画像測定システムやX線/CT検査装置等の拡販により増収を見込む
- 前年度に買収したSLM社が年間を通してアドバンストマニュファクチャリング（ADM）事業の業績に寄与し、売上収益はセグメント全体で620億円を見込む

● 営業利益：前回予想据え置き（前年比 29億円減益）

- 産業機器事業は販売増による増益を見込むものの、先行投資や一時的な部材高騰の影響により前年比減益
- ADM事業は、年間を通じてSLM社の営業損失と無形資産償却費が計上されることや、事業基盤強化のための先行投資により、前年比で営業損失が拡大する見込み
- デジタルマニュファクチャリング事業全体で営業赤字の見込み

<参考情報>

SLM社買収に伴う無形資産償却費見込額（年間）39億円

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

参考資料

ニコンの事業セグメントと主な製品

事業セグメント	主な事業、製品	製品例				
映像事業	レンズ交換式デジタルカメラ 交換レンズ レンズ一体型デジタルカメラ	 ミラーレスカメラ「Z 8」	 ミラーレスカメラ「Z f」	 「NIKKOR」レンズ	 「NIKKOR Z 135mm f/1.8 S Plena」	
精機事業	FPD露光装置 半導体露光装置 アライメントステーション 計測・検査装置	 FPD露光装置「FX-88S」	 ArF液浸スキャナー「NSR-S636E」	 アライメントステーション「Litho Booster」	 自動マクロ検査装置「AMI-5700」	
ヘルスケア事業	生物顕微鏡 網膜画像診断機器 細胞受託生産	 共焦点レーザー顕微鏡システム「AX/AX R」	 SS-OCT付き超広角走査型レーザー検眼鏡「Silverstone」	 細胞受託生産		
コンポーネント事業	EUV関連コンポーネント 光学部品、光学コンポーネント エンコーダ、アクチュエータ FPDフォトマスク基板	 光学部品	 光学コンポーネント	 多回転アブソリュートエンコーダ「MAR-M50A」	 インテリジェントアクチュエータユニット「C3 eMotion」	 FPDフォトマスク基板
デジタル マニュファクチャリング事業	金属3Dプリンター 光加工機、材料加工受託 測定機、X線検査装置 工業用顕微鏡	 金属3Dプリンター「NXG XII 600」	 光加工機「Lasermeister 102A」	 画像測定システム「NEXIV VMZ-S」シリーズ	 レーザーレーダ「APDIS」シリーズ	

2024年3月期 Q3：財務ハイライト



単位：億円	23年3月期 Q3実績	24年3月期 Q3実績	前年比	
			増減額	増減率
売上収益	1,677	1,977	+300	+17.8%
営業利益	262	208	▲54	▲20.6%
営業利益率	15.6%	10.5%	▲5.1P	
税引前利益	263	210	▲53	▲20.3%
税引前利益率	15.7%	10.6%	▲5.1P	
当期利益*	206	151	▲55	▲26.3%
当期利益率	12.3%	7.7%	▲4.6P	
FCF	▲34	237	+271	-
為替：USドル	141円	148円	売上収益への影響 +71	
ユーロ	144円	159円	営業利益への影響 +14	

FCFは運転資本の改善や有価証券の売却等によりプラス

* 親会社の所有者に帰属する四半期利益

2024年3月期 Q3：セグメント別業績



単位：億円

		23年3月期 Q3実績	24年3月期 Q3実績	前年比	
				増減額	増減率
映像事業	売上収益	699	843	+144	+20.7%
	営業利益	190	177	▲13	▲6.5%
	営業利益率	27.2%	21.1%	▲6.1P	
精機事業	売上収益	502	585	+83	+16.6%
	営業利益	81	79	▲2	▲3.1%
	営業利益率	16.2%	13.5%	▲2.7P	
ヘルスケア事業	売上収益	255	256	+1	+0.3%
	営業利益	36	2	▲34	▲95.4%
	営業利益率	14.1%	0.6%	▲13.5P	
コンポーネント事業	売上収益	118	136	+18	+15.3%
	営業利益	44	57	+13	+29.6%
	営業利益率	37.7%	42.4%	+4.7P	
デジタル マニファクチャリング事業	売上収益	98	148	+50	+51.6%
	営業利益	▲10	▲33	▲23	-
	営業利益率	▲9.5%	▲22.0%	▲12.5P	
その他（含、全社費用等）	売上収益	8	9	+1	+21.2%
	営業利益	▲80	▲75	+5	-
連結	売上収益	1,677	1,977	+300	+17.8%
	営業利益	262	208	▲54	▲20.6%
	営業利益率	15.6%	10.5%	▲5.1P	

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2024年3月期 通期見通し：財務ハイライト



単位：億円	21年3月期	22年3月期	23年3月期			24年3月期 見通し		
	通期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上収益	4,512	5,396	2,883	3,398	6,281	3,312	3,738	7,050
営業利益	▲562	499	244	305	549	136	224	360
営業利益率	▲12.5%	9.3%	8.5%	9.0%	8.7%	4.1%	6.0%	5.1%
税引前利益	▲453	570	260	310	570	152	218	370
税引前利益率	▲10.0%	10.6%	9.0%	9.1%	9.1%	4.6%	5.8%	5.2%
当期利益*	▲344	426	188	261	449	98	172	270
当期利益率	▲7.6%	7.9%	6.5%	7.7%	7.2%	3.0%	4.6%	3.8%
ROE	▲6.4%	7.5%	7.4%			4.2%		
EPS	▲93.96円	116.23円	125.46円			77.96円		
年間配当	20円	40円	45円			50円		
FCF	229	309	▲1,121			-		
為替：USD	106円	112円	134円	137円	135円	141円	144円	143円
ユーロ	124円	131円	139円	143円	141円	153円	155円	154円

* 親会社の所有者に帰属する四半期利益

注：予想EPSの前提となる発行済株式数：約346.3百万株

2024年3月期 通期見通し：財務ハイライト（前回予想との差異）



単位：億円	前回予想（11/9）			今回予想(2/8)			前回予想比		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上収益	3,312	3,588	6,900	3,312	3,738	7,050	±0	+150	+150
営業利益	136	204	340	136	224	360	±0	+20	+20
営業利益率	4.1%	5.7%	4.9%	4.1%	6.0%	5.1%	±0.0P	+0.3P	+0.2P
税引前利益	152	218	370	152	218	370	±0	±0	±0
税引前利益率	4.6%	6.1%	5.4%	4.6%	5.8%	5.2%	±0.0P	▲0.3P	▲0.2P
当期利益*	98	172	270	98	172	270	±0	±0	±0
当期利益率	3.0%	4.8%	3.9%	3.0%	4.6%	3.8%	±0.0P	▲0.2P	▲0.1P
ROE	4.2%			4.2%			±0.0P		
EPS	77.96円			77.96円			±0.00円		
年間配当	50円			50円			±0円		
為替：USDドル	141円	140円	141円	141円	144円	143円	±0円	+4円	+2円
ユーロ	153円	150円	152円	153円	155円	154円	±0円	+5円	+2円

* 親会社の所有者に帰属する四半期利益

注：予想EPSの前提となる発行済株式数：前回予想・今回予想ともに約346.3百万株

2024年3月期 通期見通し：セグメント別見通し



単位：億円		23年3月期			24年3月期 見通し		
		上期	下期	通期	上期	下期	通期
映像事業	売上収益	1,145	1,126	2,271	1,376	1,374	2,750
	営業利益	222	200	422	252	188	440
精機事業	売上収益	833	1,199	2,032	960	1,170	2,130
	営業利益	62	183	245	32	88	120
ヘルスケア事業	売上収益	466	527	993	512	538	1,050
	営業利益	36	79	115	27	38	65
コンポーネント事業	売上収益	256	274	530	187	283	470
	営業利益	113	107	220	59	91	150
デジタル マニュファクチャリング事業	売上収益	162	258	420	261	359	620
	営業利益	▲28	▲73	▲101	▲95	▲35	▲130
その他	売上収益	17	15	32	14	16	30
	営業利益	10	16	26	1	39	40
全社費用等	営業利益	▲172	▲208	▲380	▲141	▲184	▲325
	内、成長投資関連費用	▲101	▲116	▲217	▲102	▲98	▲200
	内、本社管理部門費用	▲58	▲77	▲135	▲68	▲92	▲160
	内、セグメント間消去	▲12	▲15	▲27	29	6	35
連結	売上収益	2,883	3,398	6,281	3,312	3,738	7,050
	営業利益	244	305	549	136	224	360

注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

注：「成長投資関連費用」は、主に基礎研究に係る費用、新規事業創設に係る費用、ものづくり革新に関連する費用。「本社管理部門費用」は、本社機能の一般管理費、各セグメントに配賦されないその他営業損益

2024年3月期 通期見通し：セグメント別見通し（前回予想との差異）



単位：億円

		前回予想（11/9）			今回予想（2/8）			前回予想比		
		上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
映像事業	売上収益	1,376	1,374	2,750	1,376	1,374	2,750	±0	±0	±0
	営業利益	252	178	430	252	188	440	±0	+10	+10
精機事業	売上収益	960	1,040	2,000	960	1,170	2,130	±0	+130	+130
	営業利益	32	48	80	32	88	120	±0	+40	+40
ヘルスケア事業	売上収益	512	518	1,030	512	538	1,050	±0	+20	+20
	営業利益	27	68	95	27	38	65	±0	▲30	▲30
コンポーネント事業	売上収益	187	283	470	187	283	470	±0	±0	±0
	営業利益	59	91	150	59	91	150	±0	±0	±0
デジタル マニファクチャリング事業	売上収益	261	359	620	261	359	620	±0	±0	±0
	営業利益	▲95	▲35	▲130	▲95	▲35	▲130	±0	±0	±0
その他	売上収益	14	16	30	14	16	30	±0	±0	±0
	営業利益	1	39	40	1	39	40	±0	±0	±0
全社費用等	営業利益	▲141	▲184	▲325	▲141	▲184	▲325	±0	±0	±0
	内、成長投資関連費用	▲102	▲98	▲200	▲102	▲98	▲200	±0	±0	±0
	内、本社管理部門費用	▲68	▲92	▲160	▲68	▲92	▲160	±0	±0	±0
	内、セグメント間消去	29	6	35	29	6	35	±0	±0	±0
連結	売上収益	3,312	3,588	6,900	3,312	3,738	7,050	±0	+150	+150
	営業利益	136	204	340	136	224	360	±0	+20	+20

注：「成長投資関連費用」は、主に基礎研究に係る費用、新規事業創設に係る費用、ものづくり革新に関連する費用。「本社管理部門費用」は、本社機能の一般管理費、各セグメントに配賦されないその他営業損益

2024年3月期 Q3：セグメント別四半期業績



単位：億円

		23年3月期				24年3月期		
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3
映像事業	売上収益	612	533	699	427	744	632	843
	営業利益	136	86	190	10	153	99	177
精機事業	売上収益	414	419	502	697	373	587	585
	営業利益	39	23	81	102	▲36	68	79
ヘルスケア事業	売上収益	217	249	255	272	252	260	256
	営業利益	8	28	36	43	18	9	2
コンポーネント事業	売上収益	128	128	118	156	84	103	136
	営業利益	59	54	44	63	24	35	57
デジタル マニュファクチャリング事業	売上収益	74	88	98	160	119	142	148
	営業利益	▲9	▲19	▲10	▲63	▲47	▲48	▲33
その他	売上収益	9	8	8	7	6	8	9
	営業利益	7	3	0	16	▲0	1	17
全社費用等	営業利益	▲87	▲85	▲81	▲127	▲78	▲63	▲92
	内、成長投資関連費用	▲50	▲51	▲56	▲60	▲51	▲51	▲51
	内、本社管理部門費用	▲27	▲31	▲33	▲44	▲34	▲34	▲35
	内、セグメント間消去	▲9	▲3	8	▲23	7	22	▲6
連結	売上収益	1,456	1,427	1,677	1,721	1,581	1,731	1,977
	営業利益	153	91	262	43	32	104	208

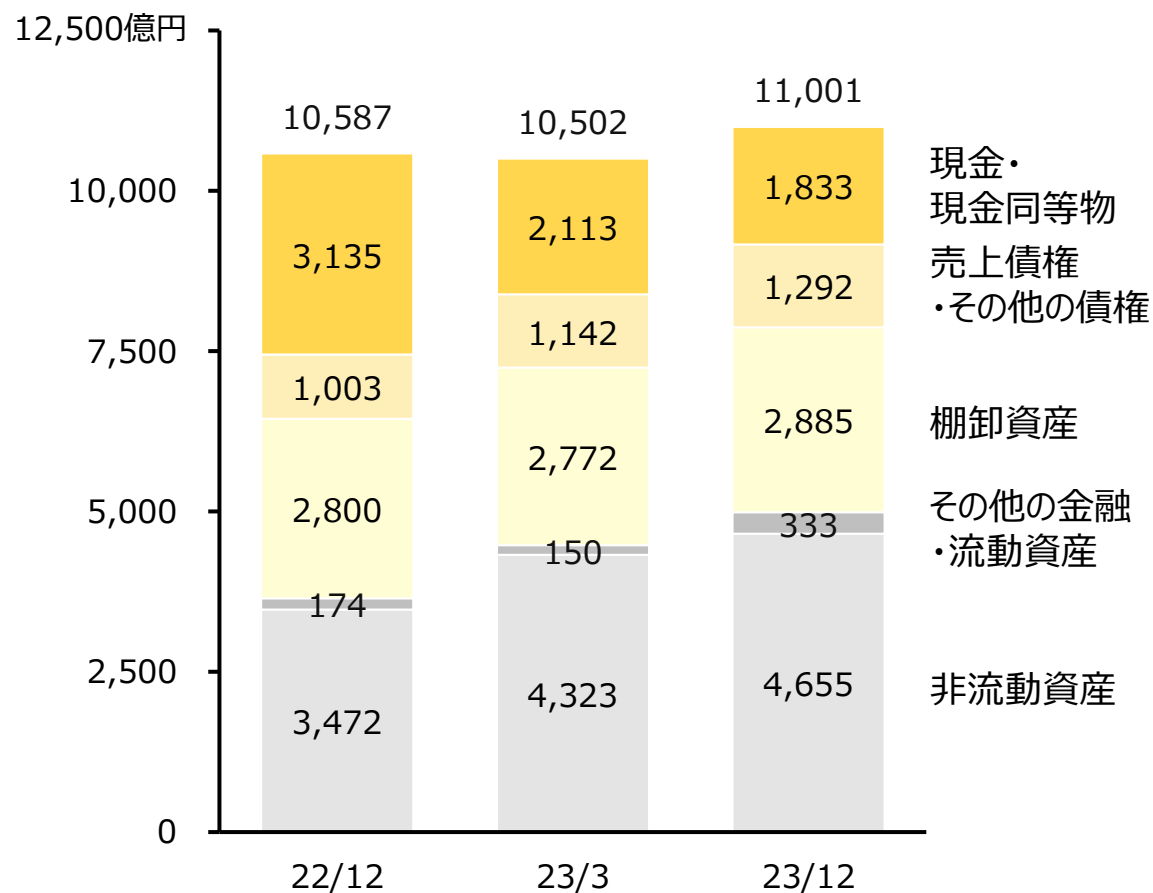
注：23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

注：「成長投資関連費用」は、主に基礎研究に係る費用、新規事業創設に係る費用、ものづくり革新に関連する費用。「本社管理部門費用」は、本社機能の一般管理費、各セグメントに配賦されないその他営業損益

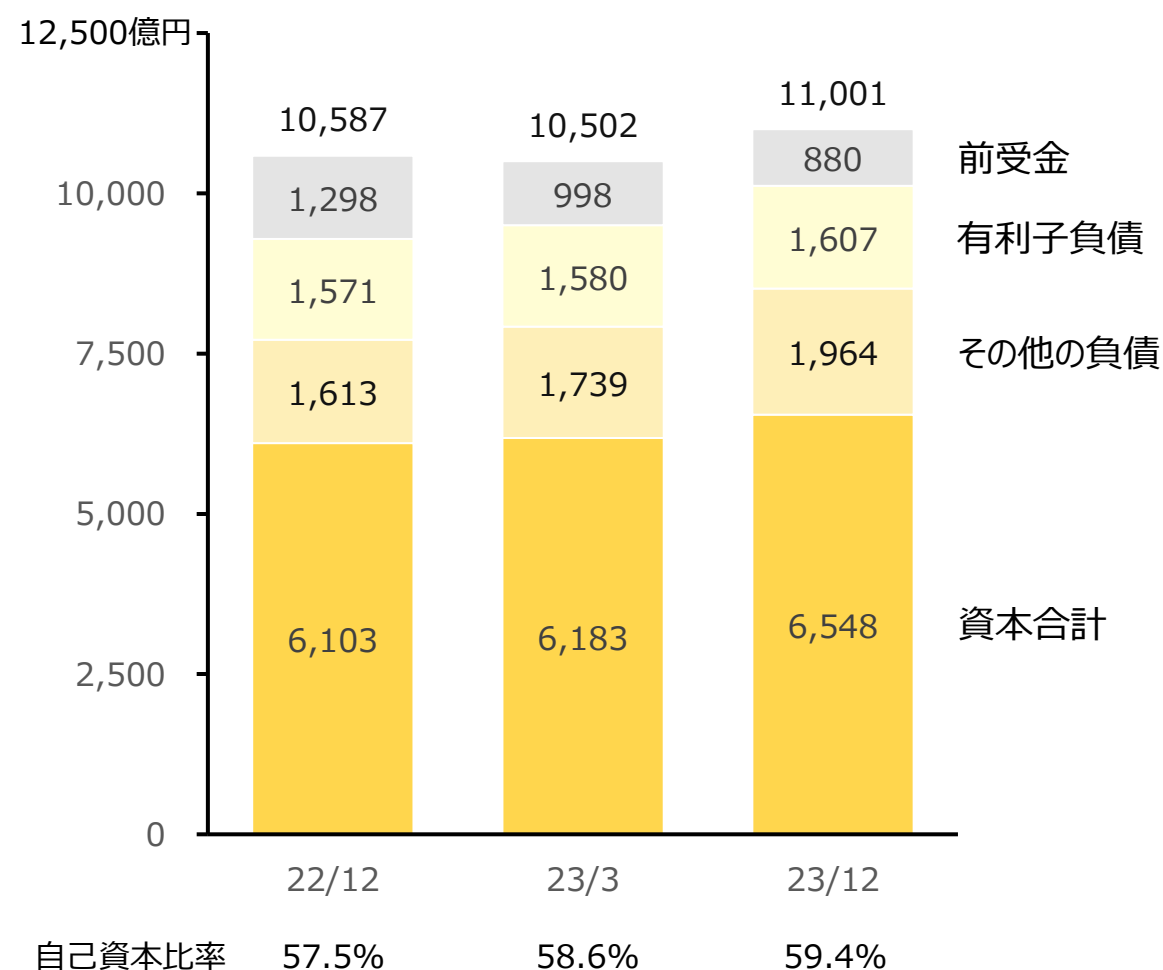
2024年3月期 Q3：財政状態計算書



資産



負債・資本

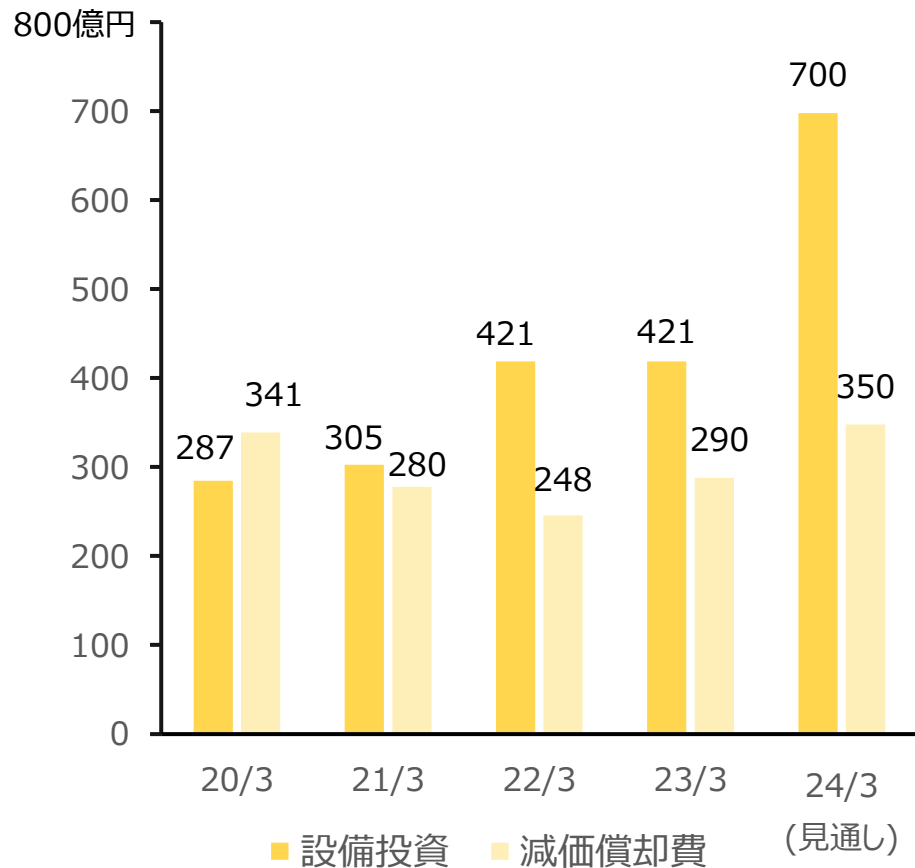


注：自己資本比率 = 親会社所有者帰属持分比率。現金・現金同等物には3ヶ月超の定期預金残高を含めず表示

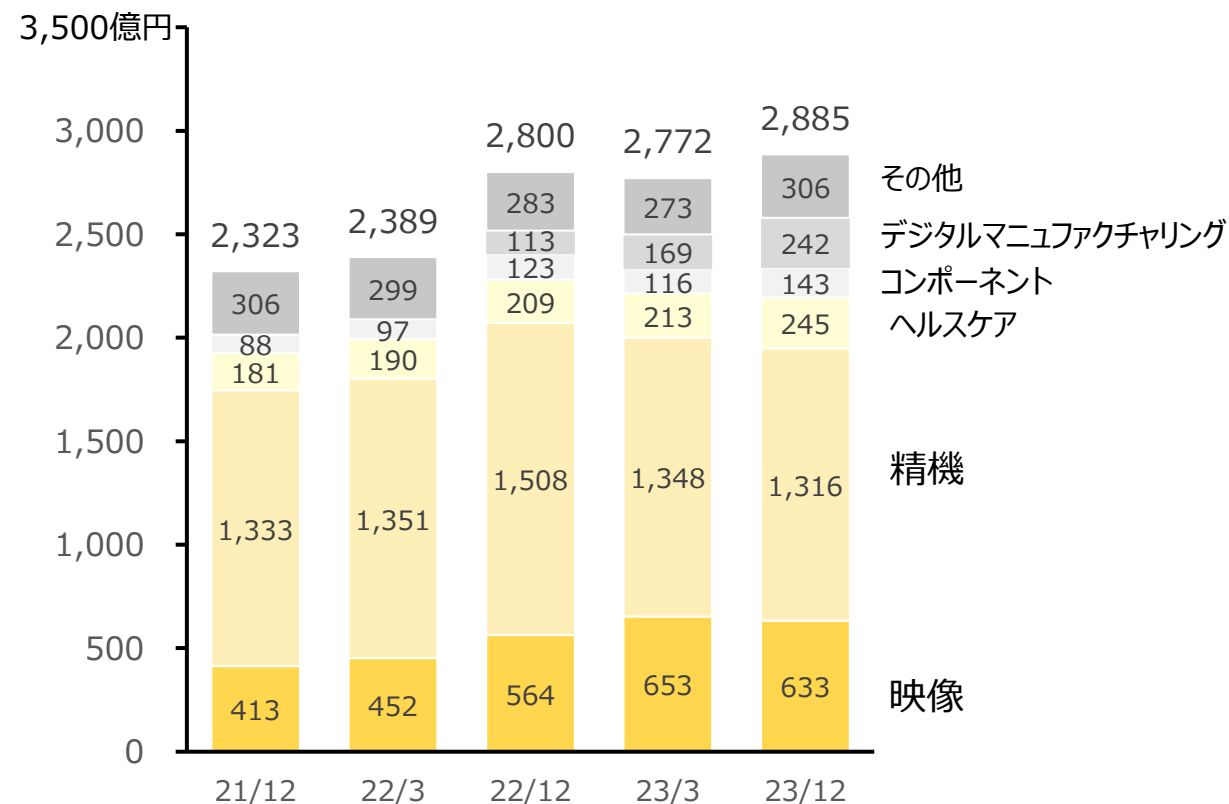
設備投資・減価償却費・棚卸資産



設備投資・減価償却費



棚卸資産



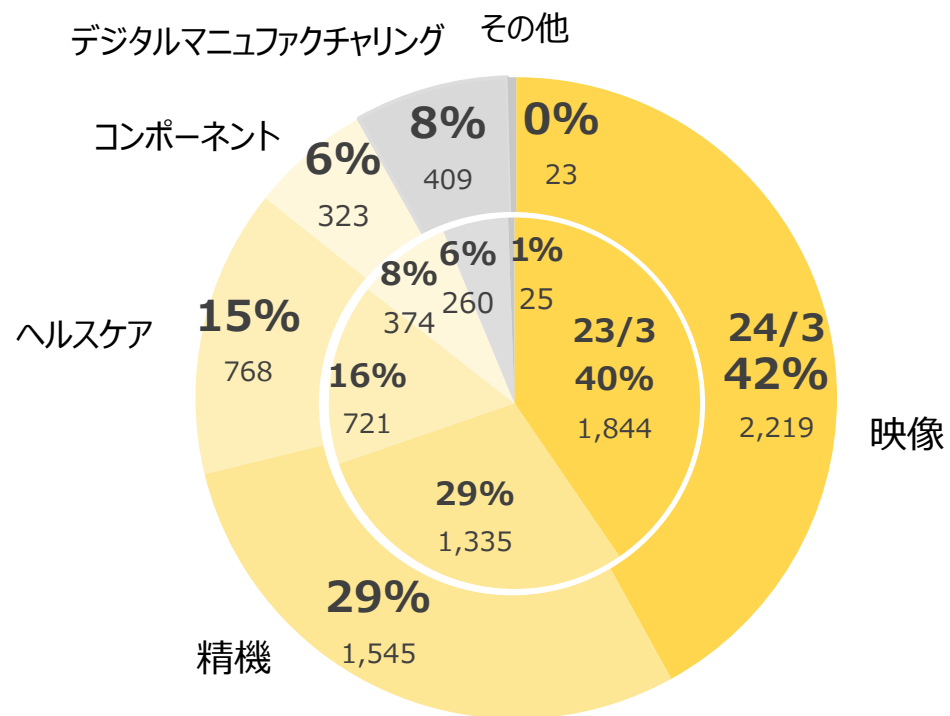
注: 「設備投資」 使用权資産を含む
 注: 「減価償却費」 使用权資産、企業結合により取得した有形固定資産の減価償却費や無形資産の償却費を含む
 注: 「棚卸資産」 23年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2024年3月期 Q3累計：売上収益内訳



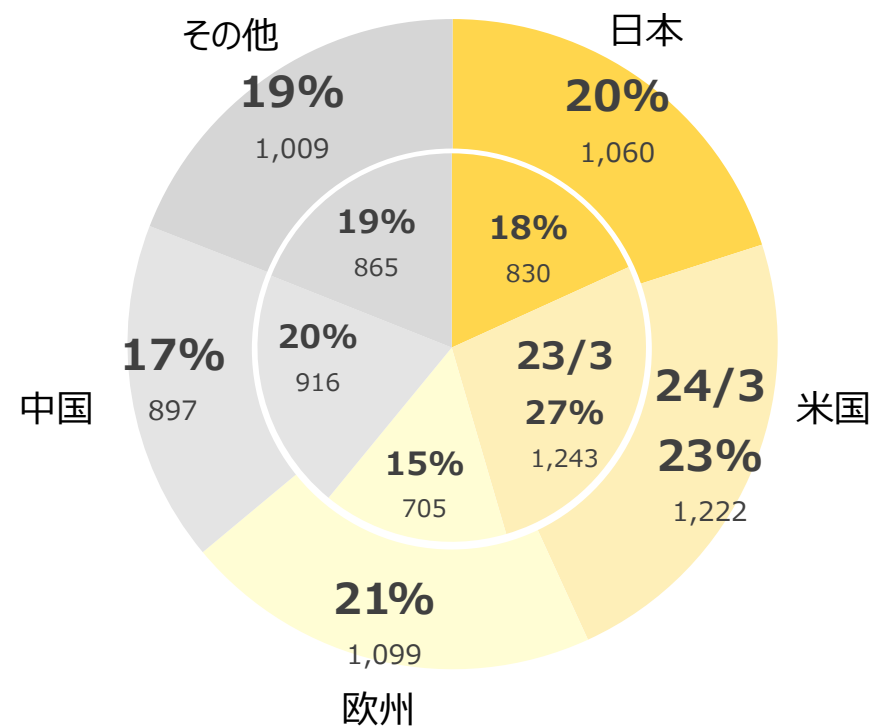
セグメント別内訳

単位：億円



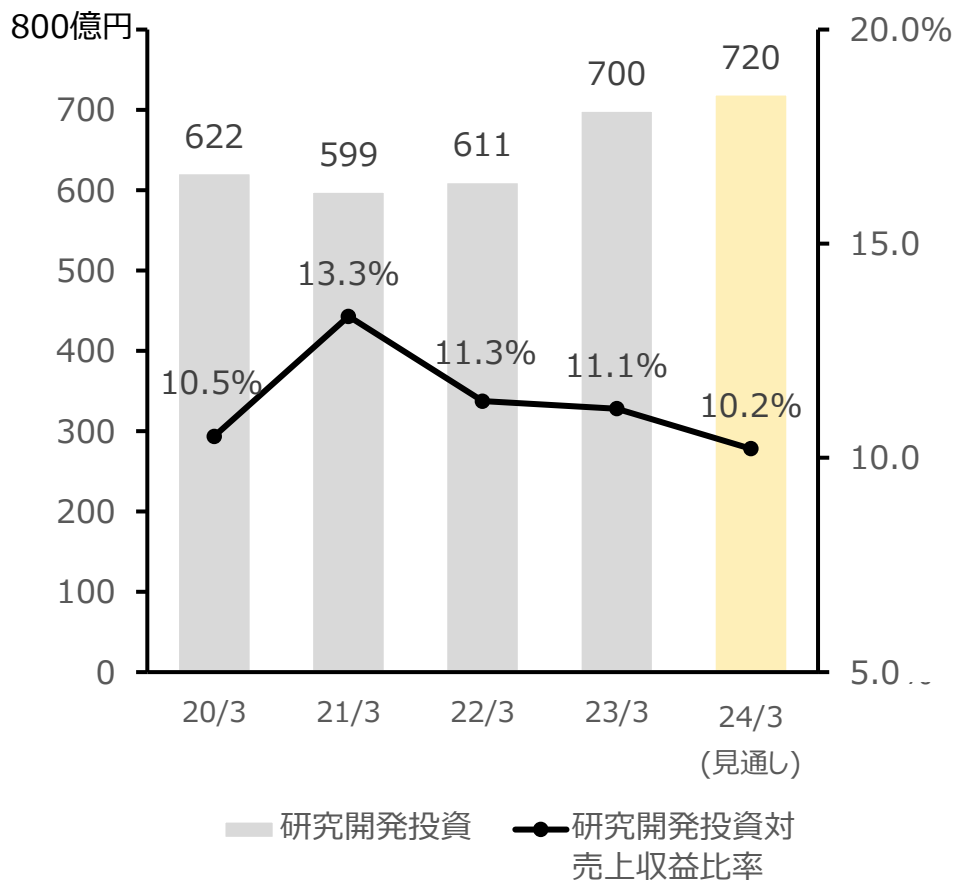
地域別内訳

単位：億円

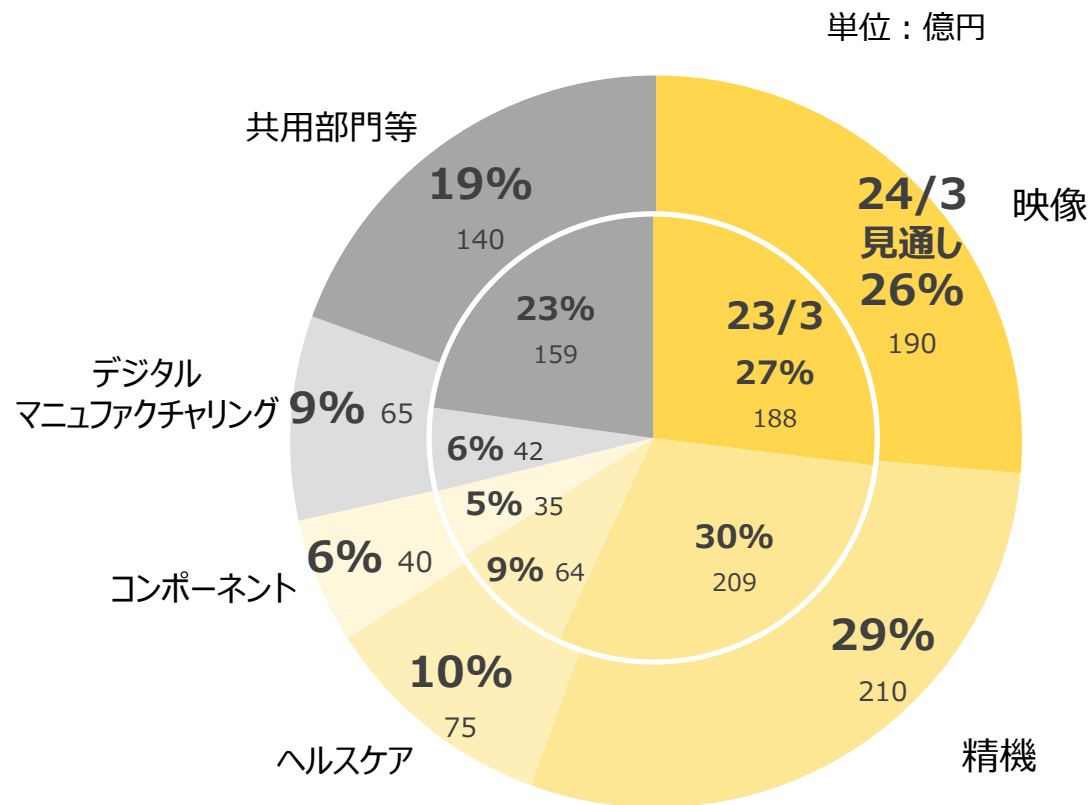


注：外円は「2024年3月期 Q3累計 売上収益5,289億円」の内訳、内円は「2023年3月期 Q3累計 売上収益4,560億円」の内訳を表示
 注：2023年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

研究開発投資



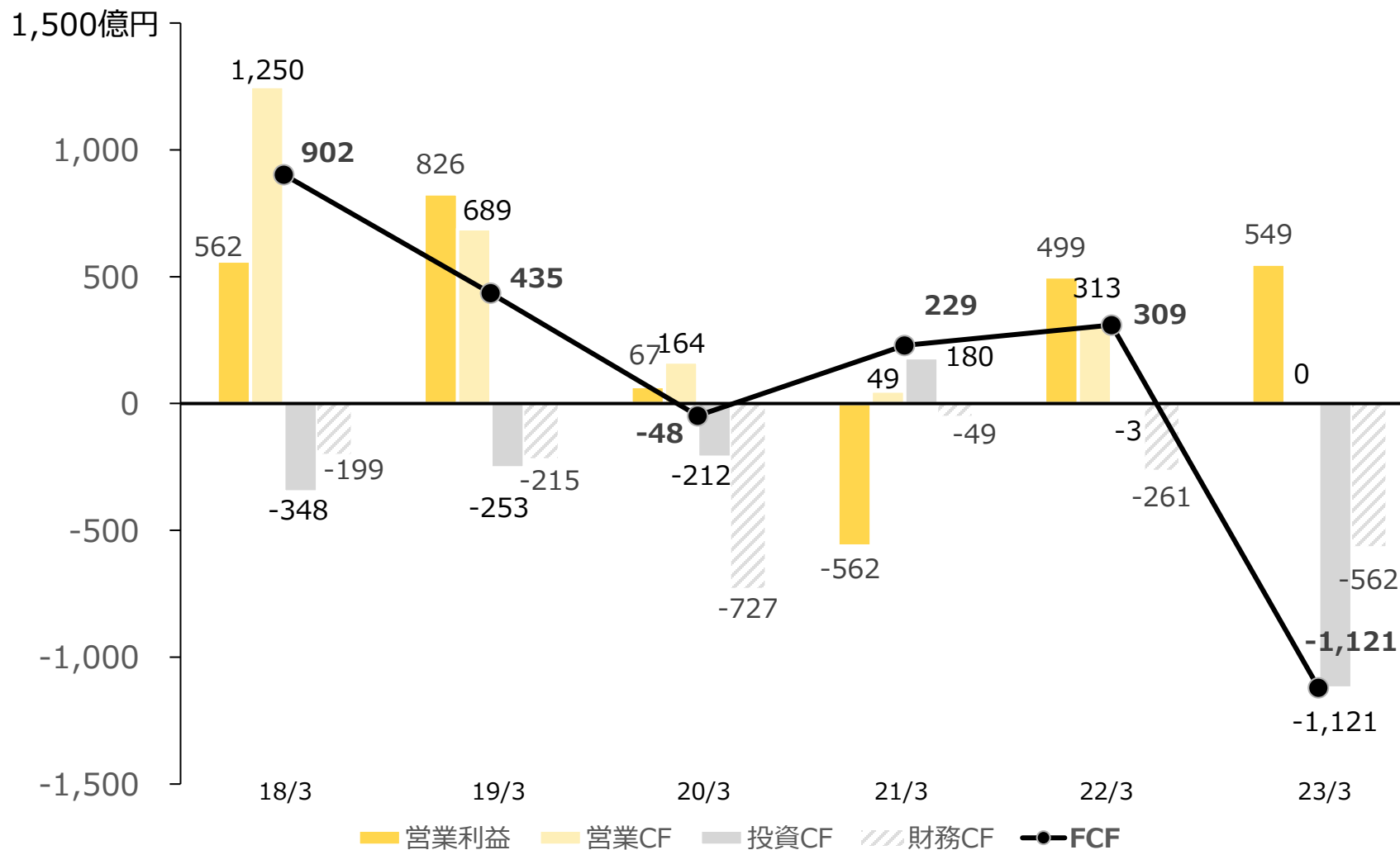
研究開発投資内訳



注：「研究開発投資」には、資産化された開発投資を含めて表示

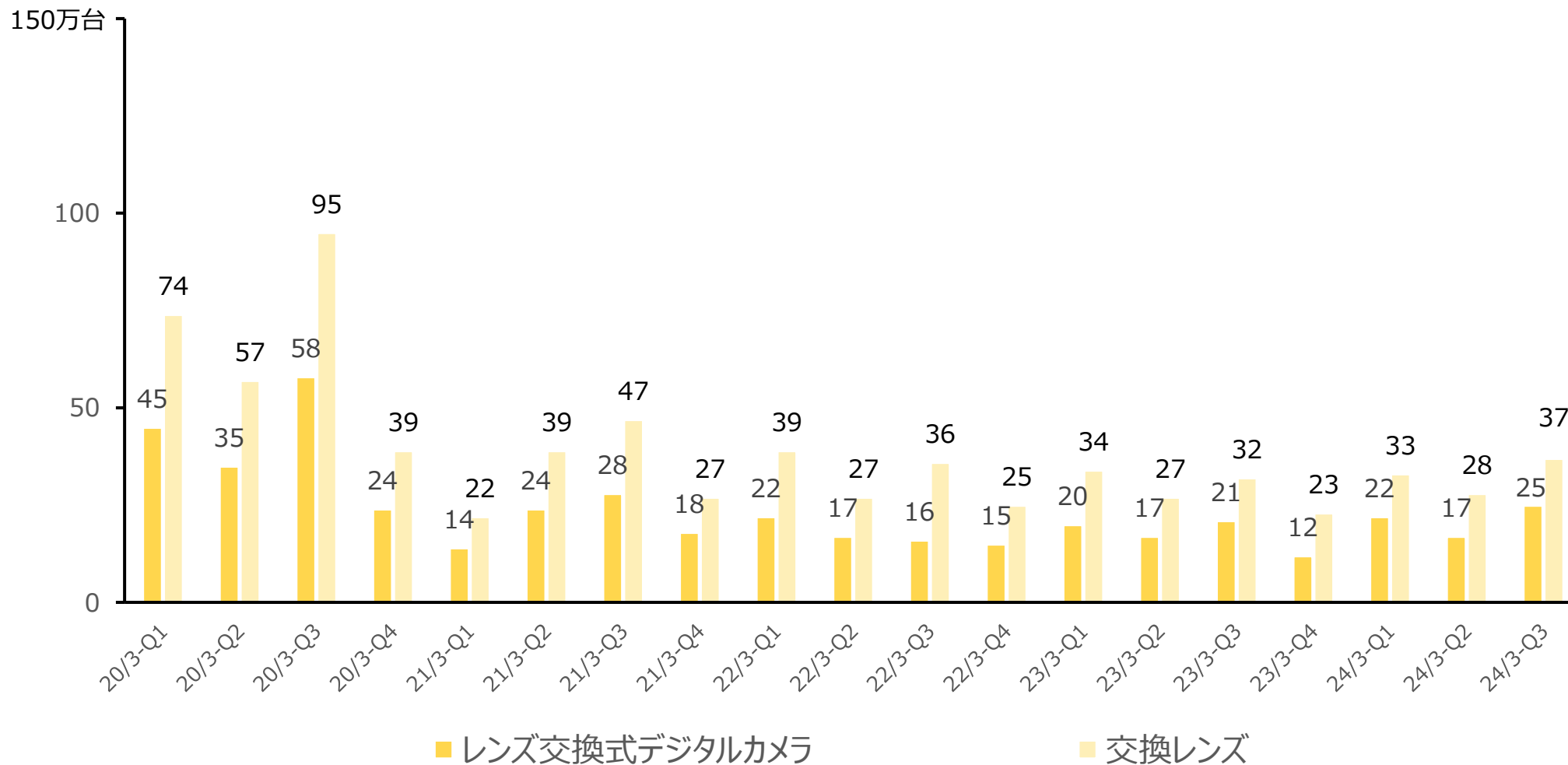
注：「研究開発投資内訳」は、2024年3月期からの開示セグメント変更に伴い、2023年3月期の財務数値を変更後の表示に合わせ、組み替えて表示

キャッシュフロー推移



注: FCF + 財務CF + 現金・現金同等物に係る換算差額 = 現金・現預金同等物期末残高増減

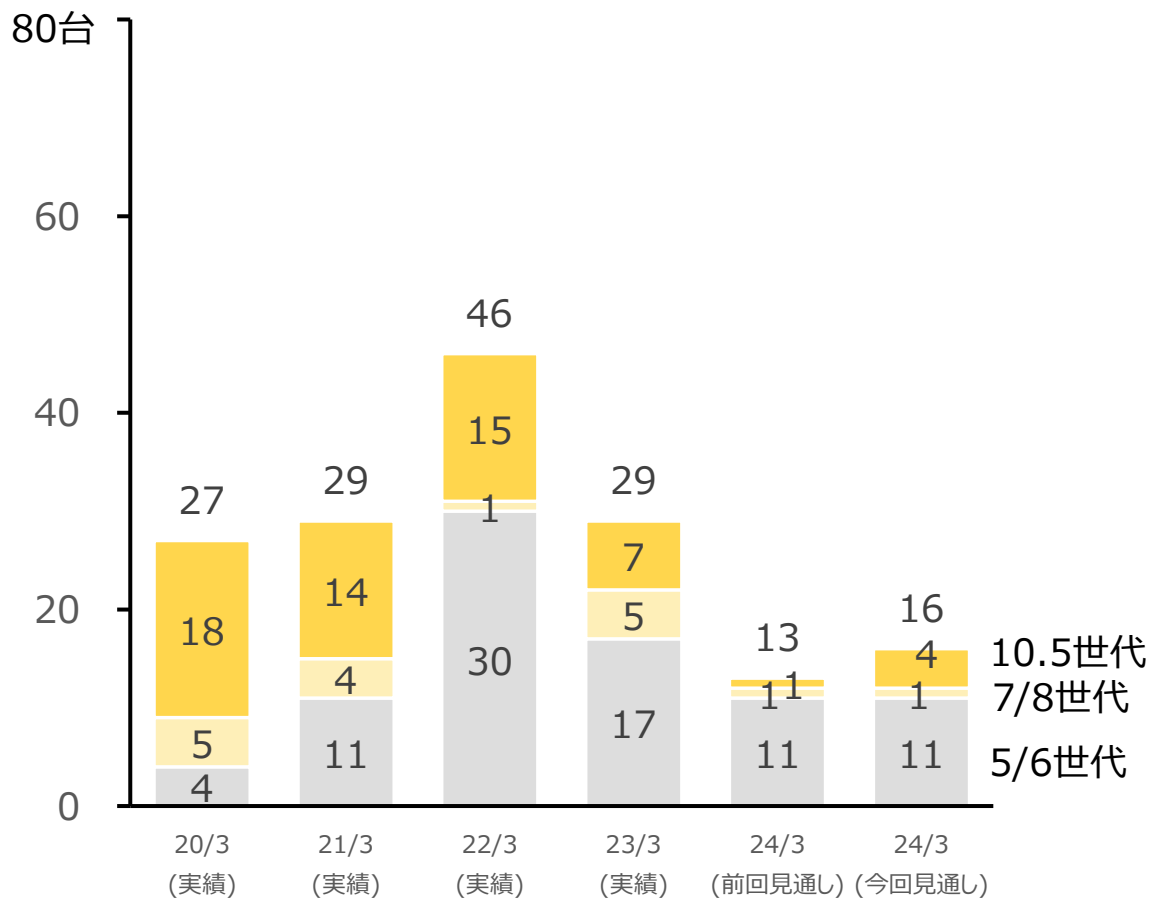
製品カテゴリー別内訳



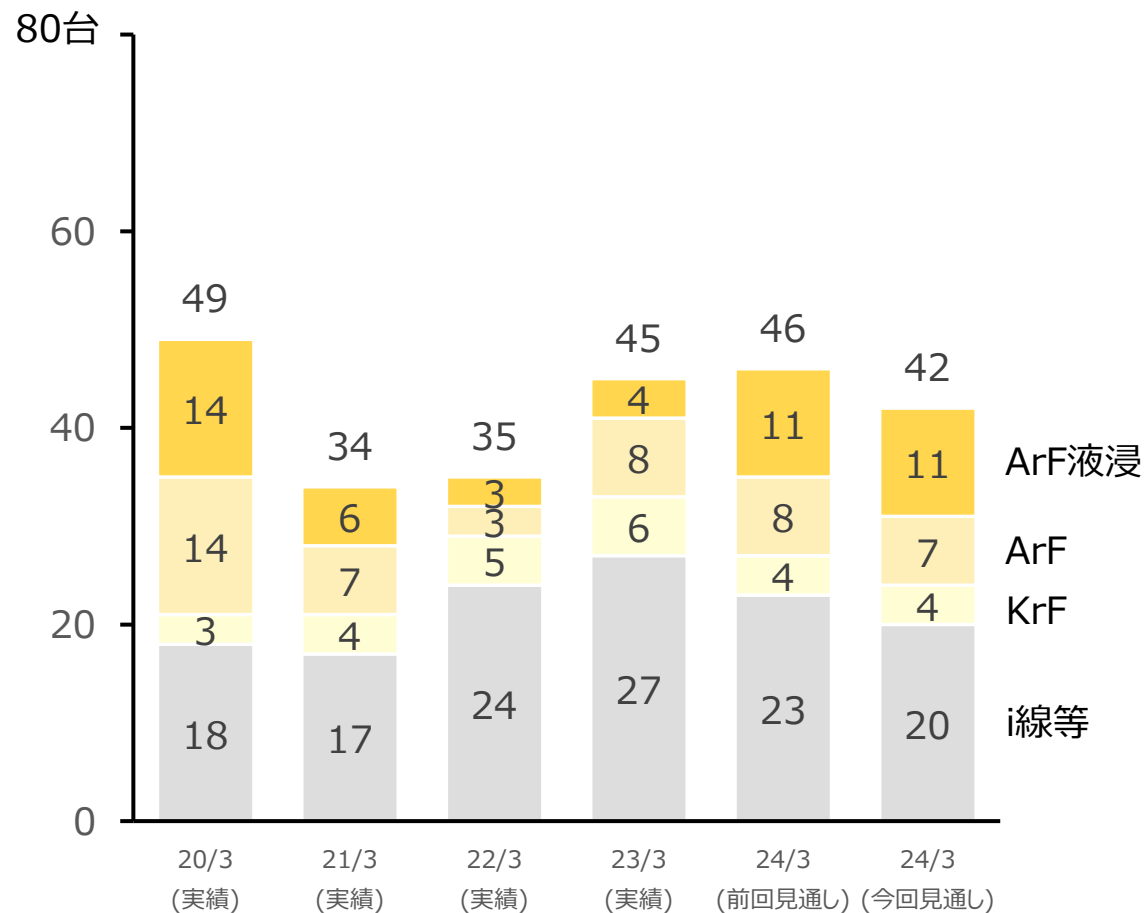
2024年3月期 通期見通し：精機事業 販売台数



FPD露光装置世代別内訳



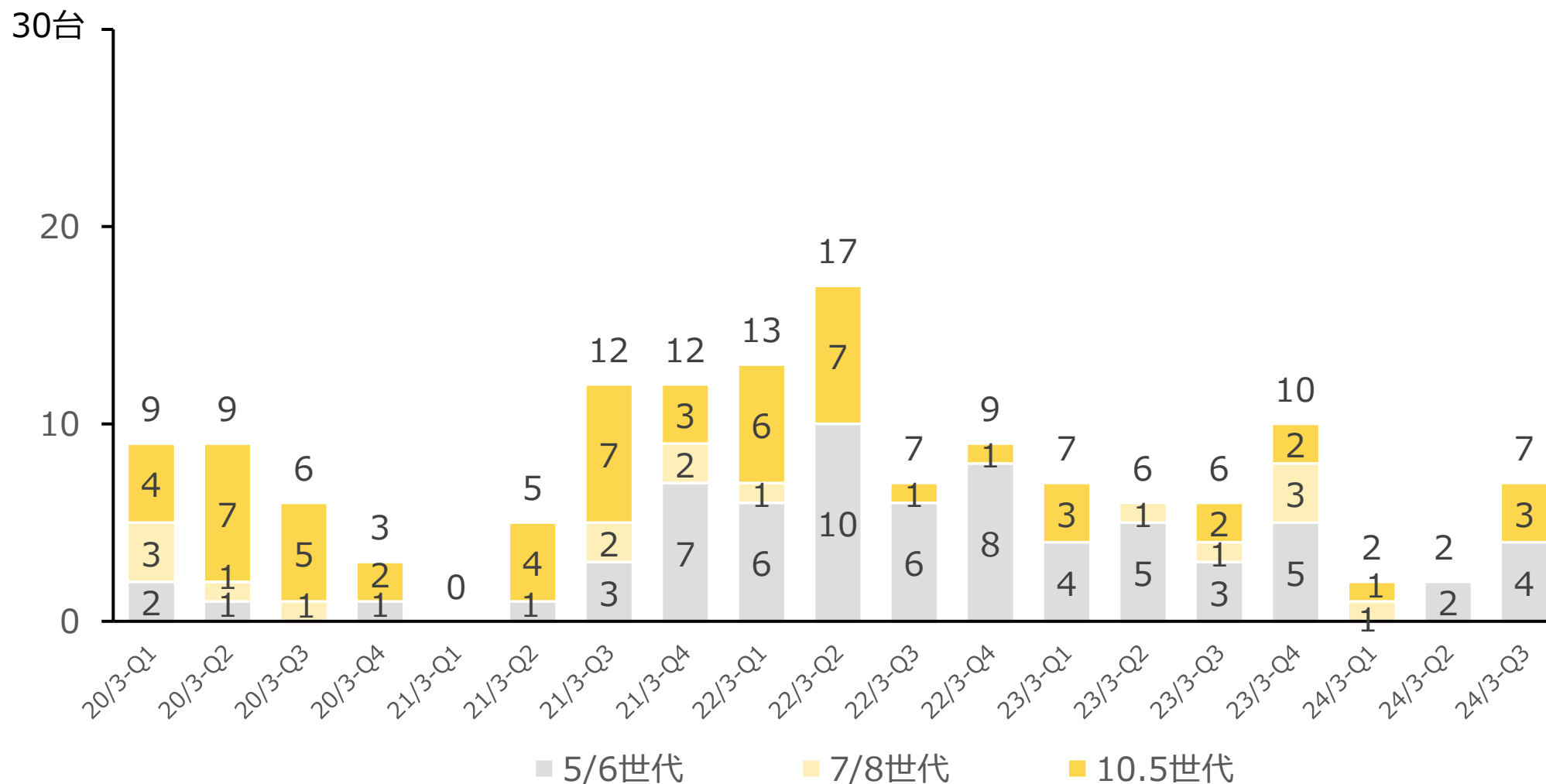
半導体露光装置光源別内訳 (中古含む)



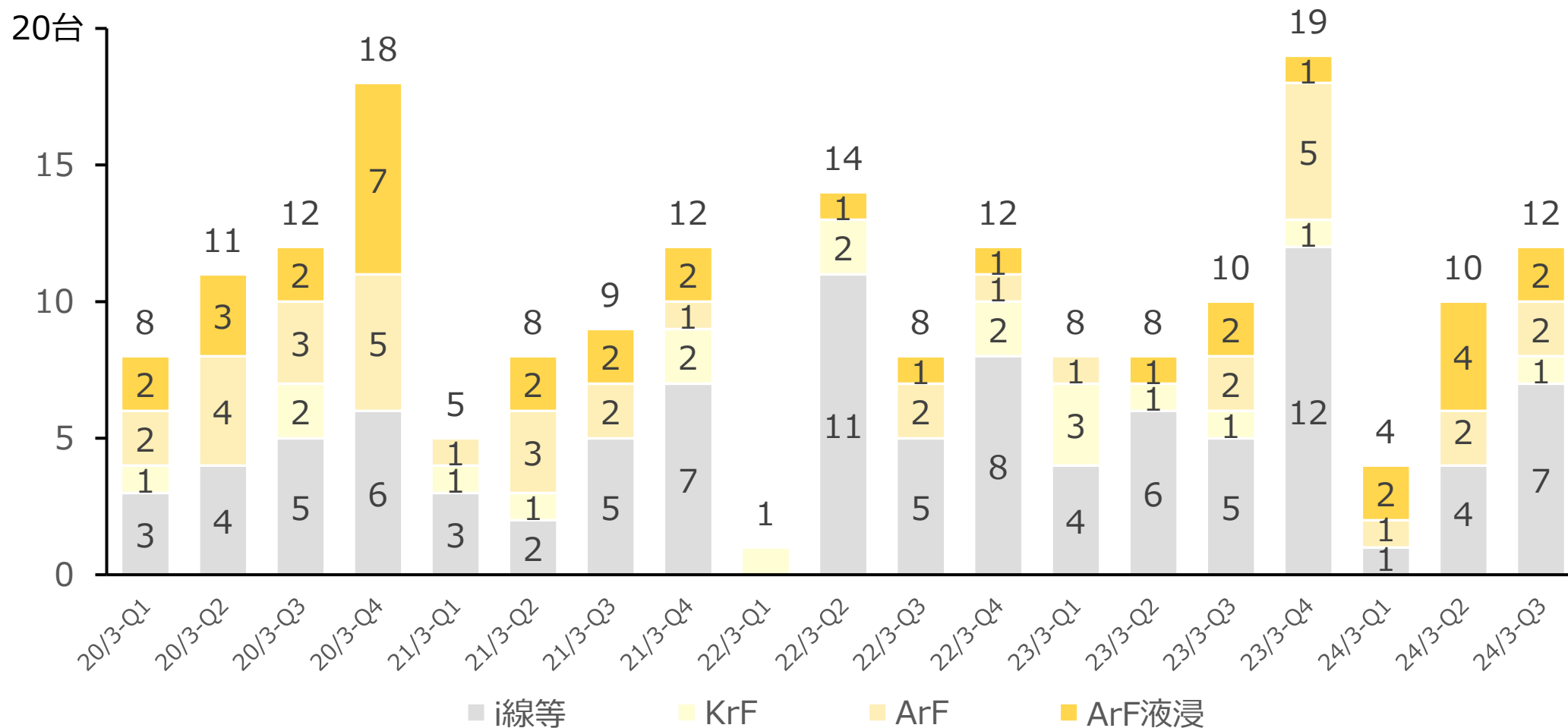
注：半導体露光装置台数の「i線等」には、i線を含む非微細化領域の露光装置（ミニステッパー）を含む

注：半導体露光装置の新品の台数は、2020年3月期は38台、2021年3月期は23台、2022年3月期は17台、2023年3月期は27台、2024年3月期は30台（予定）

FPD露光装置世代別内訳



半導体露光装置光源別内訳 (中古含む)



注：半導体露光装置台数の「i線等」には、i線を含む非微細化領域の露光装置（ミニステッパー）を含む

2024年3月期 通期見通し：為替の影響



	為替レート	1円の変動による影響額	
	24年3月期 Q4前提	売上収益 Q4	営業利益 Q4
USドル	140円	約4億円	約1億円
ユーロ	150円	約2億円	

注：上記は新興国通貨がUSドル、ユーロに連動することを想定

開示セグメント変更（2024年3月期より）



旧セグメント	事業部		事業部	新セグメント
映像事業	映像事業部		映像事業部	映像事業
精機事業	FPD装置事業部		精機事業本部	精機事業
	半導体装置事業部			
ヘルスケア事業	ヘルスケア事業部		ヘルスケア事業部	ヘルスケア事業
コンポーネント事業	カスタムプロダクツ事業部		カスタムプロダクツ事業部	コンポーネント事業
	ガラス事業室		ガラス事業室	
	デジタルソリューションズ事業部	光学コンポーネント他	デジタルソリューションズ事業部	
	材料加工（含むMorf3D社）			
産業機器・その他	産業機器事業部		産業機器事業部	デジタルマニュファクチャリング事業
	その他		アドバンストマニュファクチャリング事業部	
		SLM社	その他 ※	
全社費用等	親会社の本部部門		親会社の本部部門	全社費用等
		次世代プロジェクト本部	次世代プロジェクト本部	

材料加工ビジネスを行う部署・子会社等を「アドバンストマニュファクチャリング事業部」に集約、「産業機器事業部」と合算して、「デジタルマニュファクチャリング事業」として開示（中期経営計画セグメントと同一）

※ 2024年3月期から、精機事業の国内生産会社を「その他」に含まれる生産本部へ移管

- 本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現在における入手可能な情報に基づき当社が判断した内容であり、潜在的リスクおよび不確実性が含まれます。このため、今後様々な要因の変化によって、実際の業績は記述されている内容と大きく異なる場合があることをご承知おきください

